

世界遺産アカデミー認定講師 File No.48

このコーナーでは、世界遺産アカデミーの啓発活動にご支援いただいている世界遺産アカデミー認定講師の方に毎回スポットを当てて、お話を伺います。第48回目は、ワインソムリエと世界遺産マイスターを兼ね備えた「世界遺産ソムリエ®」として活躍されている、東京都在住のWHA認定講師、佐藤 玲子 さんです。元客室乗務員で国際色が豊かな佐藤さんは、ご自宅でワインサロンを主宰されながら、当WHA正会員、世界遺産クラブ(WHC)会員としても、多彩にご活動されています。今回は、そんな佐藤さんに、世界遺産やワインが与えてくれた生き方について、語っていただきました

——ワインとチーズ、そして、世界遺産

もともと旅行好きが高じて、客室乗務員になりました。客室乗務員を卒業した後も、特にヨーロッパの世界遺産を巡る旅が大好きで、機会があれば訪問しています。現在は、客室乗務員として得られた経験や趣味も踏まえて、自宅に構えた「レザンドールワインサロン」を主宰しながら、「企業セミナー」を行っています。例を挙げますと、ご依頼をいただいた会社様に、フランス産のワインとチーズを召し上がっていただきながら、私が過去に訪問した世界遺産をご紹介します。このセミナーは、幸い好評をいただいているのですが、回を重ねていくうちに、自分の語る世界遺産の情報が正しいのかどうか、きちんと基礎から学んでおく必要性を感じるようになりました。そこで、世界遺産検定3級に始まり、2級、1級、マイスターと、順番に取得していきました。



自宅の「レザンドール ワインサロン」で、生徒さんたちと



レザンドール ワインサロン「5周年記念パーティー」

世界遺産を学び、世界遺産を愛する多くの仲間たちと出逢えたことが、私の人生の財産です。WHA主催の「大使館セミナー」では、各国の駐日大使閣下とお逢いし、その国のツーリズムについて知ることを楽しみます。また、世界遺産クラブ(WHC)の運営委員も務めさせていただいています。私には、ワインとチーズ、世界遺産の講師として「ワインで繋がるコミュニティ」、「旅」と「食」で繋がるコミュニティ」を創る、というビジョン(かつ、ミッション)があります。期せずして、世界遺産好きにはワイン好き

の方が多くいらっしゃるの、夢に描いたコミュニティが広がっていくのを実感しています。また、先日、非常勤講師を務める東京家政大学の学生さんを引率して、国立西洋美術館の建築ツアーに参加しました。ル・コルビュジエの「モデュール」は世界遺産検定で学んだ用語でしたが、手すりや2階展示室の低い天井の高さにも「モデュール」が採用されていて、理解が深まりました。他にも、ボランティアガイドさんに教えていただかないと見落としてしまうポイントが随所であり、東京都民にとって、“一番身近にある世界遺産”の魅力を再発見したところです。建築家ガウディにも憧れがあり、サグラダ・ファミリア贖罪聖堂の完成後には、再び訪問したいと思っています。



国立西洋美術館で東京家政大学の学生たちと

私の人生のテーマは、「旅」と「食」です。旅の部分では世界遺産が多くを占め、食の部分ではワインとチーズの講師業を通じて世界の食文化を伝える活動をしています。世田谷区の自宅サロン「レザンドール ワインサロン」では、ワイン会やシャンパーニュ会を催しています。ブランドアンバサダーをお招きして、生産者の世界観をお伝えしたり、定期的にワイナリーや酒蔵、チーズ工房を訪問するバスツアーも開催しています。興味のあることや趣味がそのまま仕事に直結しているので、天職に就けたと感じています。



勝沼ワインゼミナールでの講演会には120名が参加

——世界遺産ソムリエ®として

世界遺産アカデミーの認定講師として、企業や自治体、公民館での市民文化講座、



サロンの生徒さんたちとフランスツアー。モエ・エ・シャンソン社のドン・ペリニオン像の前で

大学での特別講義など、次々と新しいことにチャレンジをさせていただいています。明治大学では、観光資源としての世界遺産に関する講義を、英語で実施しました。現在は東京在住ですが、以前は、京都産業大学で「エアライン英語」と「旅行英語」の非常勤講師をしていましたけれども、英語で100分間の講義を実施するのは初めての経験で、準備は大変でしたが、とても良い経験となりました。

今後は、夢は大きく!、同期認定講師の山本・リシャル・登真さんのように、テレビ番組『日立 世界・ふしぎ発見!』のミステリーハンターになりたいです! 申し上げたことは現実を作りますので、明文化しておきます(笑)。また、「世界遺産ソムリエ®」という名称を商標登録していますので、世界でただひとりの世界遺産ソムリエ®として、いつか世界遺産に登録されているワイン生産地を紹介する本を書きたいです。なお、コロナ禍で中断を余儀なくされていた、毎年開催の「ヨーロッパ・ワイナリーツアー」は、世界遺産とワイン生産地を訪問するというテーマに変えて、今年2023年8月に「世界遺産ソムリエ®佐藤玲子さんがご案内 ~アルザスワイン街道とシャンパーニュを巡る旅~」というツアーで再開することができました。これからは、イタリア、スペイン、スイスなどで、世界遺産とワイン生産地の両方を巡るツアーを続けていきたいと思っています。



世界遺産ソムリエ®の佐藤さん